

四国中央市空家等対策協議会 会議記録

開 催 概 要

1. 会 議 名 第6回四国中央市空家等対策協議会
2. 開催日時 平成31年1月18日(金)午後1時30分～午後2時50分
3. 開催会場 四国中央市役所本庁舎5階第会議室
4. 出席者 (会長) 篠原実
(委員) 合田英昭、石川勉、江口猛、蝶野公治、長野勝重
尾藤淳一、横内康正、
浦土井麻智子、玉置裕規(代)、早田亮(代)、原田泰樹
(欠席委員:河上公則、三浦裕章、横田圭三)
(代理) 玉置裕規委員代理
愛媛県東予地方局建築指導課
(四国中央土木事務所駐在)担当係長 森 元木
早田亮委員代理
愛媛県東予地方局四国中央保健所
衛生環境課長 高橋 充
(事務局) 鈴木宏典
宮崎修、白川英明、鈴木武雄、松岡千歳
5. 傍 聴 者 なし
6. 会議次第 1 開会
2 会長あいさつ
3 委員委嘱状交付
4 新委員紹介
5 報告
6 協議
(1) 個別事案について
(2) 四国中央市空家等対策計画の実施について
(3) その他
7 その他
8 閉会

===== 議 事 概 要 =====

1 開 会

2 会長あいさつ

本日は、個別事案の協議に時間を割きたい。
委員の皆様で十分なお協議をいただきたい。

3 委員委嘱状交付

石川勉委員（平成 30 年 10 月 28 日再任）及び原田泰樹委員（平成 30 年 12 月 3 日新任）に対して、市長から委嘱状を交付した。

4 委員紹介

原田泰樹委員から新任挨拶があった。

5 報告

- (1) 前回会議記録について
会議記録のとおり報告があった。
- (2) 四国中央市の空家等対策のための金融支援に係る連携協力協定について
平成 30 年 12 月 20 日に愛媛銀行及び住宅金融支援機構との間で締結した協定について、書面のとおり報告があった。
- (3) 空家法第 14 条第 10 項に基づく略式代執行について
土居町蕪崎の事案について、平成 30 年 12 月 21 日に代執行を開始、同月 28 日に終了した旨の報告があった。

6 協議

議長が、協議に先立ち、協議題「(3) その他」の提案がないことを確認、協議題は(1)及び(2)とする旨を宣した。併せて、協議題(1)については、個人情報保護の観点から非公開協議とする旨を宣した。

- (1) 個別事案について〔非公開協議〕
- (2) 四国中央市空家等対策計画の実施について

【原案説明】

前回の議論を踏まえ、即時強制、隣接者支援および管理責任者支援の三本立てについて、資料に沿って説明する。

【質疑】

委員：一言で言うとどういうことか？

担当：行政措置は段階を踏まなければならない。さらに勧告以降の措置は行政代執行まで見通した慎重な判断にならざるを得ない。また、行政としても大量に処理することができない。そこで、自発的な解決を促進する支援に三本立ての支援体制の構築に努めたい。

委員：廃棄物処分の実務でも、勧告以降の措置は代執行を見据えている。慎

重な判断という点では同様である。

会長： とりあえず何かをしてあげることができる体制を作ることが大事だ。

【協議成果】

支援体制の整備を進める方向でさらに検討を進めていきたい。

7 その他

なし。

8 閉会

会長から謝辞を述べた。